

令和 5 年 10 月 吉日
一般社団法人 日本伝統道振興会
全日本総合空手道連盟
第 12 回全国総合空手道選手権大会
大会実行委員長 鶴見 明康

ご案内

「第三回日本伝統道祭」
全日本総合空手道連盟杯
第 12 回 全国総合空手道選手権大会

拝啓 益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

下記のとおり、ニューライフアリーナ龍ヶ崎メインホールにて「第三回日本伝統道祭」全日本総合空手道連盟杯 第 12 回 全国総合空手道選手権大会を開催いたします。

今大会より形競技が新設されます。また従来の防具空手の部を(一社)全日本硬式空手道連盟競技規定に基に改定し硬式空手の部とし、打撃実戦の部は従来どおりです。詳しく同封の別紙または大会サイトのご参照をお願いいたします。

ご検討の上、是非ご出場をお願い申し上げます。心よりお待ちしております。

敬具

記

1. 日 時： 令和 6 年 2 月 23 日（祝） 午前 8 時 45 分 受付
2. 場 所： ニューライフアリーナ龍ヶ崎メインホール
茨城県龍ヶ崎市中里 3 丁目 2 番 1
3. 運 営： 全日本総合空手道連盟 実行委員会
茨城県硬式空手道連盟 正真塾
4. 大会サイ：www.nihondentoudou.com

以上

第12回 全国総合空手道選手権大会 種目番号・競技種目名

【形競技（男女混合）】有級（三級以下）・上級（二級以上）

1. 幼児 型の部
2. 小学1・2年生 形 有級の部
3. 小学3・4年生 形 有級の部
4. 小学5・6年生 形 有級の部
5. 中学生 形 有級の部
6. 一般 形 有級の部
7. 小学1・2年生 形 上級の部
8. 小学3・4年生 形 上級の部
9. 小学5・6年生 形 上級の部
10. 中学生 形 上級の部
11. 一般 形 上級の部

【硬式空手の部（防具付き）】

12. 幼児 混合 硬式空手の部
13. 小学1年生 男子 硬式空手の部
14. 小学2年生 男子 硬式空手の部
15. 小学3年生 男子 硬式空手の部
16. 小学4年生 男子 硬式空手の部
17. 小学5年生 男子 硬式空手の部
18. 小学6年生 男子 硬式空手の部
19. 中学生 男子 硬式空手の部
20. 一般 男子 硬式空手の部 65kg 以下
21. 一般 男子 硬式空手の部 無差別級
22. マスターズ 男子 硬式空手の部 40 歳以上
23. 小学1年生 女子 硬式空手の部
24. 小学2年生 女子 硬式空手の部
25. 小学3年生 女子 硬式空手の部
26. 小学4年生 女子 硬式空手の部
27. 小学5年生 女子 硬式空手の部
28. 小学6年生 女子 硬式空手の部
29. 中学生 女子 硬式空手の部
30. 一般 女子 硬式空手の部
31. マスターズ 女子 硬式空手の部 40 歳以上

【打撃実戦の部（16 歳以上 男子のみ）】

32. 打撃実戦 65kg 以下 の部
33. 打撃実戦 無差別級 の部

2024 年度 競技規定

〔競技服規定〕

空手着・柔道着・柔術着・合気道着・T シャツ+キックトラックスなど可とするがタトゥーがある場合は見えないようにすること

【硬式空手の部（防具付き）】

◎ 試合進行：茨城県硬式空手道連盟 正真塾

〔1〕 総空連防具規定

（イ）面防具 K プロテクター面 or スーパーセーフ面(共に赤色不可) ウイニング社製推奨

※面前面部がポリカーボネート製であれば他社でも可とする

（ロ）胴防具は胸部上部から帯直上までである胴防具※ハードタイプ不可

（ハ）拳サポーターは布製でスポンジ等の緩衝材が入っているもの

全日本硬式空手道連盟大会指定拳サポーター 推奨

（ニ）足脛サポーターは布製でスポンジ等の緩衝材が入っているもの

（ホ）男子は金的カップ着用

〔2〕 競技判定

（イ）加点方式

※ 連打中は連打終了後、または相手の反撃があった時に止めをかける。但し反撃打撃はクリーンヒットした場合のみ反撃打も加点する

（ロ）加点方法＝一本勝負(5 点差含む)および判定

1. 上段への手技攻撃は防具耳より前面部分のみを加点する

2. 中段への攻撃は帯位置を含む帯上部防具部を有効とし加点する

（ハ）加点詳細：技有・一本

1. 上段・中段への的確な正拳直突き(ストレート)・振り打ち(フック)・裏拳・手刀・掌底

技有＝1 点 ※掌底は高校生以上の部

2. 中段への的確な 前蹴り・回し蹴り・横蹴り・後蹴り・後回し蹴りでの打撃

技有＝1 点

3. 攻撃により相手が下がり片足が完全に試合場から出た場合

技有＝1 点

4. 相手が反則した時＝1 点（反則加点）

5. 攻撃による逃避の為に相手が背を向けた場合

技有＝1 点

6. 試合中に相手が転倒した瞬間に正確な突きを寸止めで決めた時

技有＝1 点

7. 上段への蹴りが的確に決まった場合

技有＝2 点

8. 三連続技が的確に決まった時＝一本

9. 相手と 5 点差が生じた時＝一本

10. 有効な攻撃により相手が戦意停止（2 秒以上）した時＝一本

(二) 試合時間

中学生以下およびマスタース=1分30秒

高校生以上=2分00秒

(ホ) 延長戦=1分00秒

* 再延長は組手では行わず同時上げ旗判定にて決する

※延長戦は審判はどちらかに上げる

〔3〕 反則

1. 防具以外部分への打撃
2. 全ての下段蹴り(ローキック)、金的攻撃、頭突き、体当たり
3. 掌底(中学生以下)、バックハンドブロー
4. 掴み・投げ・関節技
5. 上段への肘打ち、上段へのアッパー

〔4〕 応援・セコンド規定

選手や審判へのヤジは業務妨害として退場とします

〔5〕 肖像権

会場内での肖像権は一般社団法人 日本伝統道振興会に帰属します

【打撃実戦の部】 *一般男子のみ(16歳以上)

◎ 試合進行：全日本総合空手道連盟 運営委員会

オープンフィンガーグローブを採用し、従来のフルコンタクトルールに顔面直突き、振り打ち(フック)、掌底を加えたルールを採用します。

〔1〕 防具

- (イ) ボクシング用ヘッドギア※パーフェクトタイプ(ノーズガード付)可(赤色不可)
 - (ロ) オープンフィンガーグローブまたは MMA グローブ着用 ※試合時チェック有り
 - (ハ) 足脛サポーターは布製でスポンジ等の緩衝材が入っているものを着用
- (二) 金的カップ着用
- (ホ) マウスピース推奨

〔2〕 競技判定

- (イ) 顔面直突き、顔面振り打ち(ストレート&フック)有り
 - (ロ) 一本勝ち(3秒以上の戦意喪失)・技有り(2秒以下の戦意喪失)×2で合わせ一本勝。および旗判定
1. 上段への手技攻撃は正拳直突き(ストレート・ジャブ)、振り打ち、回し打ち、フック、掌底のみ有効とし、上段への手技攻撃は防具 耳より前面部分のみとする
 2. 中段への手技攻撃はストレート・フック・アッパー・下突き・裏拳・掌底・手刀・肘打が有効
 3. 上中段への足技は反則規定にない技は有効
 4. 下段への攻撃は回し蹴り・後ろ回し蹴りのみを認める

(ハ) 判定基準＝一本勝負

1. 有効な攻撃により相手が 2 秒～3 秒以上、戦意が停止した時＝一本
2. 有効な打撃により 2 秒未満の戦意喪失（一瞬動きが止まる）＝技有
3. 攻撃による逃避の為に相手が背を向けた場合＝技有
4. 攻撃により相手が下がり片足が完全に試合場から出た場合＝1 点（判定材料）
5. 相手が反則した時＝1 点(判定材料)

(ニ) 試合時間＝2 分 00 秒

(ホ) 延長戦＝1 分 00 秒

* 再延長は組手では行わず旗判定にて決する

※延長戦は審判はどちらかに上げる（同時旗上げ）

〔3〕 反則

1. 背後からの直接打撃
2. 金的攻撃、頭突き、体当たり
3. 上段アッパー、上段肘打ち
4. 掴み・投げ・関節技

〔4〕 観客応援・セコンド規定

選手や審判へのヤジは業務妨害として退場とします

〔5〕 肖像権

大会会場内での肖像権は一般社団法人 日本伝統道振興会に帰属します

第 12 回 全国総合空手道選手権大会 形競技

勝敗方式：トーナメントでの旗判定（主審 1 名 副審 2 名の三名同時旗上げ判定）
形部門審判長：全日本総合空手道連盟 師範 小宮山 工介

【1 回戦】

〔指定型〕

太極の型（各流会派）・平安の型（各流会派）・鉄騎・ナイファンチ（各流会派）

安三（各流会派）・撃碎（各流会派）

【2 回戦～決勝戦】※100 秒以内（100 秒で打ち切り）

自由型（各会派の独自型も可）※100 秒以内（100 秒で打ち切り）

* 決勝戦は 120 秒以内

【クラス（男女混合）】

(1) 上級の部：各会派の 2 級以上

(2) 有級の部：各会派の 3 級以下 ※無級でも可

幼児の部：（1 クラス制）

小学 1～2 年の部

小学 3～4 年の部

小学 5～6 年の部

中学生の部 の部

一般 の 部 の部